

港北の未来をひらく

学校と連携した地域防災拠点運営に向けて

地域防災拠点のあり方について一緒に考えてみませんか？

【講演内容】

地震・火山活動などは、日本列島の「鼓動」のようなもの。「災害」は、それと共存しようとする意識が追いつかないことから、生きる権利、幸福になる権利、人の尊厳が損なわれていくという「人災」としての側面をもちます。

過去の災害の教訓を生かして、未然に防ぎ、初期対応で減災し、被災生活を乗り切ることができる、横浜の未来をひらきたい！

そのために、学校を拠点に、どのような防災教育と対策をしていけばよいかを、学校・地域連携の実践報告をもとに、皆様と考えていきたいと思えます。

講師 鷺山 龍太郎 さん

(横浜市立長津田小学校校長・防災士)

港北区内の北綱島小学校や太尾小学校の校長を歴任され、学校と地域防災との連携、学校職員の防災力向上を推進した先駆者であり、地学や災害対策への科学的な知見も深い。「防災の根本は、生命尊重と思いやり、そして自然理解」その上で「合理的な思考で行動する力」と提唱し、横浜の防災教育推進に尽力されている。



日時：平成29年12月8日(金) 14時30分～16時 (開場14時)

場所：港北公会堂 (港北区大豆戸町26-1) ※できるだけ公共交通機関でお越しください

○入場無料(駐車場は有料です。) ○手話通訳あり ○車いすスペースあり
(申込不要ですので、当日直接ご来場ください。)

○一時保育あり(無料・申し込み必要)

対象：原則2歳から6歳までの未就学児童

定員：10名(先着順)

申込：①お子さんの名前 ②年齢 ③連絡先(ご住所・電話番号)を記入の上、Eメール、FAXまたは郵便はがきでお申込みください。

期限：11月28日(火) 必着

申込先：港北区総務課「一時保育申込担当」宛

【Eメール】(一時保育申込専用) ko-somuhoiku@city.yokohama.jp

【FAX】(045) 540-2209

【郵便はがき】〒222-0032 港北区大豆戸町26-1



平成29年度港北区人権啓発・防災講演会の申込みにあたり収集する「お子さんの名前」、「年齢」、「住所」、「電話番号」等の個人情報は「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い適正に管理し、講演会の開催に関し事務局から連絡の必要が生じた場合等にものみ利用します。

【主催・問合せ】港北区役所 総務課庶務係 電話：(045)540-2206